

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科

総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：藤原・工藤）（2組：梅谷・太田尾）（3組：赤崎・大石）（4組：鈴木・堀田）
（5組：望月・川名）（6組：中川・成田）（7組：金田・小原）（8組：桂島・橋口）

使用教科書：（『課題探究メソッド よりよい探究活動のために』（啓林館））

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】課題の発見と解決に必要な知識および技能を身に付け探究の意義や価値を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】課題の解決に必要な情報を収集して分析し、論理的な提言内容を表現する。

【学びに向かう力、人間性等】自己の在り方生き方を考え、社会の形成者としての自覚をもち社会に貢献しようとする。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
他の教科や総合的な探究の時間で習得する知識および技能が相互に関連づけられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。	課題の解決のために収集した情報を類別して蓄積し、因果関係を推測したりして分析でき、論理的に表現をして提言内容を他者に伝えるようになる。	自分自身に関すること、他者や社会との関わりに関することの両方の視点をふまえ、社会に貢献しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	課題探究活動の基礎 【知識及び技能】 ・オリエンテーションにて探究活動の目的を理解する。 ・オリエンテーションにて年間の進め方を把握する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・マンダラートを作成する。 ・自分の興味関心及びマンダラートについて、他者に説明させる。 ・キーワードを学術分野および図書分類番号に分類できる。 【学びに向かう力、人間性等】 探究活動について主体的に取り組み、理解を深めようとする。	・探究活動の目標の確認 ・年間の計画の確認 ・マンダラートの作成 ・「他者に伝える」活動および質疑応答 ・キーワードの学術分野および図書分類番号への分類 《教材》 ・「課題探究メソッド」 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 リフレクションへの取組み状況より、知識の理解度を判断する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・リフレクションおよびファイル（ワークシート）を十分に記入できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	5
	連携機関との学問分野別探究活動 【知識及び技能】 説明会にて各分野の内容を把握し、希望の学問分野を選択する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の興味関心を把握する。 ・学問分野の志望動機を説明する。 ・興味関心が近いもの同士でグループを組む。 【学びに向かう力、人間性等】 学問分野別探究活動について主体的に取り組み、理解を深めようとする。	・学問分野別説明会の実施 ・学問分野ごとにグループを作成する 《教材》 ・「課題探究メソッド」 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 リフレクションへの取組み状況より、知識の理解度を判断する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・リフレクションおよびファイル（ワークシート）の内容により思考力、判断力、表現力を判断する。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	7
2 学期	連携機関との学問分野別探究活動 研究テーマの設定 探究活動（実験・調査）の実施 【知識及び技能】 ・具体的な探究活動を実施する。 ・助言者にアドバイスを受け、テーマ設定に反映する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・興味関心を学問分野に落とし込み、研究テーマを設定する。 ・グループで協働して探究テーマを策定する。 【学びに向かう力、人間性等】 学問分野別に協働的に探究活動を行い、主体的に取り組む	・学問分野別の探究活動の実施 《教材》 ・「課題探究メソッド」 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 リフレクションへの取組み状況より、知識の理解度を判断する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・リフレクションおよびファイル（ワークシート）の内容により、思考力、判断力、表現力を判断する。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	8
	研究テーマ発表会の実施 【知識及び技能】 ・テーマ設定に対し、助言者からアドバイスを受ける。 ・研究テーマ発表会の資料を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・研究テーマを他者に説明する。 ・他者の研究テーマに対して質疑応答を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 研究テーマ発表会に主体的に取り組む	・研究テーマ発表会の実施 ・PowerPointを用いた資料の作成 《教材》 ・「課題探究メソッド」 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・リフレクションへの取組み状況より、知識の理解度を判断する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・リフレクションおよびファイル（PowerPoint資料）の内容により判断する。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	6

3 学 期	運機関との学問分野別探究活動 探究活動（実験・調査）の実施 【知識及び技能】 ・ 具体的な探究活動を実施する。 ・ 助言者にアドバイスを受け、探究活動を修正する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ グループで協働して探究活動を実施する。 【学びに向かう力、人間性等】 学問分野別に協働的に探究活動を行い、主体的に取り組む	・ 学問分野別の探究活動の実施 《教材》 ・ 「課題探究メソッド」 ・ 一人1 台端末の活用	【知識・技能】 リフレクションへの取組み状況より、知識の理解度を判断する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ リフレクションおよびファイル（ワークシート）の内容により、思考力、判断力、表現力を判断する。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	5
	中間発表会・研究成果発表会の実施 【知識及び技能】 ・ 中間発表会・研究成果発表会の資料を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 探究内容を他者に説明する。 ・ 他者の探究に対して質疑応答を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 中間発表会・研究成果発表会に主体的に取り組む	・ 中間発表会・研究成果発表会の実施 ・ PowerPointを用いた資料の作成 《教材》 ・ 「課題探究メソッド」 ・ 一人1 台端末の活用	【知識・技能】 ・ 発表ファイル（PowerPoint資料）より、知識の理解度を判断する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ リフレクションおよびファイル（PowerPoint資料）の内容により判断する。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	4
	合計						
35							

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教 科： 総合的な探究の時間 科 目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：日野原）（2組：村上）（3組：山田）（4組：小鷹）（5組：松本）（6組：割石）（7組：桑江）（8組：諫見）

使用教科書：（『課題探究メソッド よりよい探究活動のために』（啓林館））

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】 課題の発見と解決に必要な知識および技能を身に付け探究の意義や価値を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 課題の解決に必要な情報を収集して分析し、論理的な提言内容を表現する。

【学びに向かう力、人間性等】 自己の在り方生き方を考え、社会の形成者としての自覚をもち社会に貢献しようとする。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
他の教科や総合的な探究の時間で習得する知識および技能が相互に関連づけられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。	課題の解決のために収集した情報を類別して蓄積し、因果関係を推測したりして分析でき、論理的に表現をして提言内容を他者に伝えるようになる。	自分自身に関すること、他者や社会との関わりに関することの両方の視点をふまえ、社会に貢献しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	探究活動の計画 【知識及び技能】 ・オリエンテーションにて探究活動の目的を理解する。 ・先行研究の調査ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・テーマが決められる。 ・テーマに関する「問い」をたて「答え」を探ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 調査探究活動について主体的に取り組む、理解を深めようとする。	・オリエンテーションにて年間予定の確認 ・テーマ決め ・クエスチョンマッピングの作成 ・リサーチクエスチョンの設定 ・探究計画書の作成 ・iPad・schoolTaktの活用	【知識・技能】 先行研究の調査状況。 探究計画書の作成状況により、知識の理解度を判断する。 【思考・判断・表現】 クエスチョンマッピングが作成できているか。 リサーチクエスチョンが設定できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 リフレクションのアンケートへの記入状況およびワークシートの提出状況により積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	7
	探究活動（実験・調査）の計画 【知識及び技能】 調査内容、実験方法などの計画 仮説の立て方 【思考力、判断力、表現力等】 探究計画書の作成 実験・調査方法の検討 【学びに向かう力、人間性等】 ゼミ内で協働的に探究活動を行い、主体的に取り組む	・探究計画書の作成方法 ・調査方法・実験方法について ・iPad・schoolTaktの活用	【知識・技能】 探究計画書に基づき、課題の探究のために必要な調査や実験方法を検討できているか。 【思考・判断・表現】 調査方法・実験方法をまとめられているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 振り返りのアンケートへの記入状況により、積極的に探究活動への理解を深めようとしているかを判断する。	○	○	○	5
2 学 期	探究活動（実験・調査）の実施 中間発表・論文の作成 【知識及び技能】 調査内容、実験方法などの実施 調査結果、実験結果を分析できる 論文の作成方法を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 実験・調査方法をまとめられる PowerPointを用いて中間発表の資料 作成できる ひな形に合わせて論文を作成できる 【学びに向かう力、人間性等】 ゼミ内で協働的に探究活動を行い、主体的に取り組む	・調査結果・実験結果の分析方法 ・PowerPointを用いた資料の作成 ・中間発表での発表内容 ・Wordを用いた論文の作成方法 ・iPadおよびschoolTaktの活用	【知識・技能】 探究計画書に基づき、課題の探究のために必要な調査や実験を実施できているか。 【思考・判断・表現】 調査結果・実験結果をまとめられ、考察を導き出せているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 振り返りのアンケートへの記入状況により、積極的に探究活動に取り組んでいるかを判断する。	○	○	○	14
	論文の推敲・完成 発表資料の作成 【知識及び技能】 PowerPointを用いた発表資料の作成 【思考力、判断力、表現力等】 発表資料および発表内容の作成 【学びに向かう力、人間性等】 ゼミ内で協働的に探究活動を行い、主体的に取り組む。	・論文の形式の確認 ・PowerPointを用いた資料の作成 ・発表会での発表内容・発表方法 ・iPadおよびschoolTaktの活用	【知識・技能】 探究活動について、論文にまとめられているか。 発表会のスライドをPowerPointを用いて作成できているか。 【思考・判断・表現】 探究活動を他者に伝えられるよう、発表内容を指定された時間内にまとめられているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 振り返りのアンケートへの記入状況により、積極的に探究活動に取り組んでいるかを判断する。	○	○	○	9
3 学 期							
							合計 35

高等学校 令和 8 年度（3 学年用） 教科		総合的な探究の時間 科目		総合的な探究の時間	
教 科： 総合的な探究の時間		科 目： 総合的な探究の時間		単位数： 1 単位	
対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 8 組					
教科担当者：（1 組：美田）（2 組：加藤）（3 組：西浦）（4 組：白鳥）（5 組：市原）（6 組：吉岡）（7 組：南）（8 組：堀野）					
使用教科書：（なし）					
教科		総合的な探究の時間			
		の 目 標：			
【知 識 及 び 技 能】課題の発見と解決に必要な知識および技能を身に付け探究の意義や価値を理解する。					
【思考力、判断力、表現力等】課題の解決に必要な情報を収集して分析し、論理的な提言内容を表現する。					
【学びに向かう力、人間性等】自己の在り方生き方を考え、社会の形成者としての自覚をもち社会に貢献しようとする。					
科目		総合的な探究の時間			
		の 目 標：			

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
他の教科や総合的な探究の時間で習得する知識および技能が相互に関連づけられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。	課題の解決のために収集した情報を分類して蓄積し、因果関係を推測したりして分析でき、論理的に表現をして提言内容を他者に伝えるようになる。	自分自身に関すること、他者や社会との関わりに関することの両方の視点をふまえ、社会に貢献しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	課題設定 実施準備 研究・調査・発表 【知識及び技能】 ワークシートを利用して計画を立案する。 【思考力、判断力、表現力等】 自ら課題を見つけ、図書館・インターネット等で調査・研究し、自ら考える力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 各自が目標に基づいて活動し、社会の中での自己の在り方生き方を考える。	・指導事項 計画の立案方法 図書館・インターネット等の調査方法 人権・著作権・情報モラル等の視点 ・iPadの利用 ・Teams, schoolTaktの活用	【知識・技能】 ワークシートを利用して計画を立てられているか。 【思考・判断・表現】 自ら見つけた課題について、図書館・インターネット等で調査・研究できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 各自の目標またはグループの計画基づいて活動でき、社会の中での自己の在り方生き方を考えられているか。	○	○	○	12
2 学期	発表と考察 全体のまとめ・振り返り 進路講演会 【知識及び技能】 計画に基づき、話し合いや討議を通して、クラスの中に協力体制をつくる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習活動全般を振り返り考察したものを、各自あるいはグループでレポートにまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 計画及び準備に基づき、自己の役割を十分に果たし、発表を行う。	・指導事項 発表会の運営方法 振り返りの視点 ・iPadの利用 ・Teams, schoolTaktの活用	【知識・技能】 計画に基づいた話し合いや討議行い、グループ内の協力的体制がつくることができているか。 【思考・判断・表現】 学習活動全般を振り返り考察したものを、レポートにまとめられているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 計画及び準備に基づいて自己の役割を十分に果たし、発表が行われたか。	○	○	○	14
3 学期	探究のまとめ 【知識及び技能】 研究報告を作成する。 【思考力、判断力、表現力等】 研究報告の形式を各自で工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 次年度以降に活用される報告書となっているか。	・指導事項 報告書の作成方法 ・iPadの利用 ・Teams, schoolTaktの活用	【知識・技能】 研究報告書が作成できているか。 【思考・判断・表現】 自身の取組みが研究報告書に記載されているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 報告書が提出されているか。	○	○	○	9
							合計
							35